

## 5 - 6 . 附属施設関係

### 5 - 6 - 1 . 附属人間科学研究センター（再掲）

#### センターの概要

神戸大学発達科学部附属人間科学研究センターは、発達科学部の前身である教育学部時代の昭和51年に教育工学センターとして発足し、平成2年の教育実践研究指導センターへの改組を経て、平成4年10月の発達科学部の設置に伴い拡充改組され、「人間についての自然科学と人文・社会科学を総合した総合科学としての人間科学研究を行うこと」を目的として、発達科学部の研究教育活動の一翼を担ってきた。

このたび学部改組を契機として、平成17年4月から本センターを、大学院総合人間科学研究科附属施設「発達支援インスティテュート」へ発展的に転換することになった。

したがって、本センターは、平成16年度をもって業務を終了し、センターに所属している2名の教員は、平成17年度より発達科学部に発足する人間行動学科に所属して、従来の研究教育活動をさらに発展させていくことになった。

#### 人間科学研究センターセミナーの開催

主体としての子どもの育ちを考える（報告者：姫路工業大学環境人間学部，守屋 淳 助教授。平成16年2月16日（月）15：00 - 17：00，発達科学部 A 棟 2 階中会議室 C）

スウェーデン文化の歴史的な前提（報告者：大阪外国語大学，古谷大輔 講師。平成16年2月23日（月）15：00 - 17：00，発達科学部 A 棟 2 階中会議室 C）

福祉カウンセリングの課題と方法（報告者：NPO 法人日本福祉カウンセラー協会会長，坂野信義博士（ニューポート大学西日本校学長）。平成16年7月5日（月）15：30 - 17：30，人間科学研究センター 4 階 E452）

国際社会における日本と日本人（報告者：元外交官・甲子園大学講師，田近一泰 氏）。平成16年11月29日（月）15：30 - 17：30，人間科学研究センター 4 階 E452）

紀要の発行（第11巻第2号：平成16年12月13日発行）

研究論文 7 編，

研究報告 1 編，

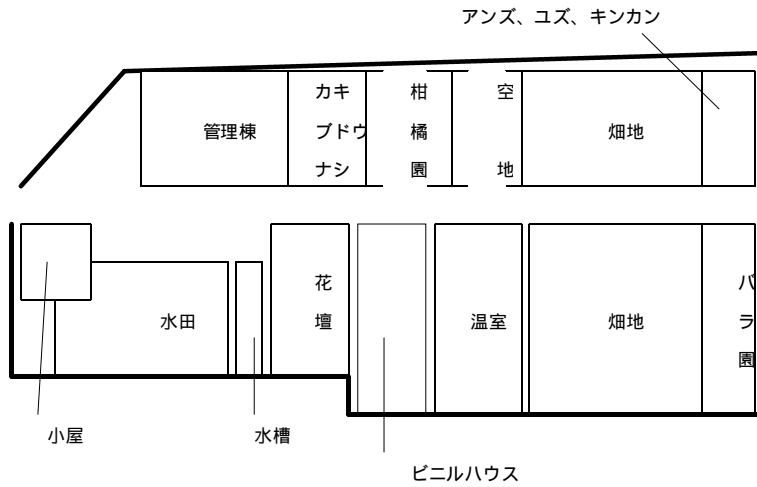
センターセミナー・プロジェクト報告 4 編

ホームページの更新

5 - 6 - 2 . 附属実習観察園

実習観察園施設及び作付け概略図

実習観察園の概略は下図のとおりで、前年と変わったところはない。



作付面積及び作付植物

作付面積及び作付植物はそれぞれ表 1 及び表 2 に示したとおりである。作付け面積及び植物は、前年と大きく変わったところはない。主として学部生の実習及び学部生に対する標本展示に供試している。

表1 作付面積

種別	面積(m <sup>2</sup> )	備考
畑地	277	教材・実習用
果樹園	255	教材・実習用
水田	70	実習、研究用
バラ園	65	園内美化、実習用
花壇	25	園内美化、実習用
空地	45	実験研究用
計	737	

表2 作付け植物

種類	植物
野菜類	(葉菜類)コマツナ、ホウレンソウ、キャベツ、レタス、キュウリ
	(果菜類)カボチャ、スイカ、メロン、トマト、オクラ、シシトウ、イチゴ、ピーマン、ナス
果樹	(根菜類)ダイコン、ハツカダイコン、カブ、ニンジン、タマネギ
	(マメ・穀類その他)ソラマメ、インゲンマメ、ダイズ、ラッカセイ
花卉	ジャガイモ、サツマイモ、サトイモ、トウモロコシ、ワタ
	ナツミカン、ハッサク、ネーブル、温州みかん、スタチ、ユズ、花ユズ、キンカン、カキ(富有、サエフジ)、ブドウ(ネオマス、ピオーネ、デラウエア)、ナシ(長十郎、菊水)、モモ(白桃)、イチジク、アンズ
花	(春~夏)ペゴニア、マリーゴールド、ペチュニア、サルビア、ゴテチャ、ポピー、カスミソウ、キンセンカ、パーベナ、トレンシア、デモルフォセカ、マツバボタン、マツバギク、ヒマワリ、アサガオ、アスター、ハーブ類
	(秋~冬)ハボタン、チューリップ、ナデシコ

教育（実習）活動

表 3 に示した 6 つの授業のうち、発達科学演習を除く 5 科目を毎年、実習観察園を利用して開講しており、利用学生数は 100 人を超えている。

利用の内容は、草花や野草の種まき、育苗、鉢あげ、定植、誘引、芽欠き、収穫、バラの剪定、各種植物のさし芽による繁殖、畝たて、土づくり、花壇設計と制作などである。また、プランターや鉢植え栽培法、土を使わないハイドロカルチャーなどの各種栽培技術の指導も行っている。一方、果樹類については、開花の観察や摘花、摘果、無核化処理法（ブドウ）などの説明に活用している。

#### 研究活動

平成 16 年度は卒業研究のために学部生 1 名が実習観察園を利用した（そのタイトルは「画像解析による植物成長量推定法」）。また、技術職員が各種葉菜類の簡易な養液栽培法の開発に関する研究を行っており、本年度も実施した。教員の利用としては、水稻品種「日本晴」を栽培し、実験材料の増殖を行ったことが挙げられる。

#### その他

近畿教育系大学農場等協議会が 12 月に大阪教育大学で開催され、国立大学法人化後における農場等のあり方について協議を行った。

表3 授業としての利用学生数

授業名	年 度		
	14	15	16
植物環境学実験実習	15	20	22
生活環境緑化論	20	35	24
生活環境緑化植物論	53	29	29
幼児環境指導法	23	4	42
発達科学演習	0	14	0
植物栽培利用特論	6	5	20
計	117	107	137

### 5 - 6 - 3 . 人間科学図書館

床面積 1,504 m<sup>2</sup>

座席数 137 席

#### 蔵書受入冊数

	区分	購入	寄 贈 ( 科研費 )	寄 贈 ( 委任経理金 )	寄 贈 ( 一 般 )	製本編入	管理換	合 計
平成 1 6 年度	和漢書	1,934	744	16	107	200		3,001
	洋 書	192	75	0	4	32		303
	合 計	2,126	819	16	111	232		3,304
平成 1 5 年度	和漢書	1,868	399	40	15	224	-156	2,390
	洋 書	375	120	0	0	88	-44	539
	合 計	2,243	519	40	15	312	-200	2,929

#### 年度末蔵書冊数

平成 1 6 年度	和漢書	232,583
	洋 書	69,997
	合 計	302,580
平成 1 5 年度	和漢書	229,857
	洋 書	70,106
	合 計	299,963

#### 月別入館者数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成 1 6 年度	人数	8,092	8,436	11,164	12,508	2,301	3,583	8,426	8,891	7,678	8,730	5,922	2,790	88,521
平成 1 5 年度	人数	7,799	9,616	10,864	13,483	2,844	4,149	10,121	7,550	8,113	9,051	5,664	2,867	92,121

5 - 6 - 4 . 心理教育相談室

受付状況

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
電話受付数	43	29	33	29
受理面接回数	29	29	30	25
面接受理数	27	22	27	21

相談者受付

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
小学生以下	22	17	15	15
中学・高校生	7	8	4	8
大学生	0	0	0	1
成人・社会人	14	13	17	12
親	33(29)	32(28)	31(20)	32(27)
総数	76	70	67	68

( )内は親子並行面接の人数を内数で示す。

面接回数

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
受理面接	29	29	30	25
教育相談面接	0	0	0	0
遊戯面接	199	135	211	243
心理教育面接	288	207	285	414
臨床心理面接	175	176	227	223
心理検査	3	0	1	1
総数	694	547	754	906